

10th BIWAKO NAGAHAMA OPEN WATER SWIM RACE

2023(公財)日本水泳連盟認定OWS大会サーキットシリーズ

第10回 琵琶湖・長浜 オープンウォーター スイムレース



第10回琵琶湖・長浜
オープンウォータースイムレース

スタッフマニュアル

2023年8月19日(土)～20日(日)

【雨天決行】

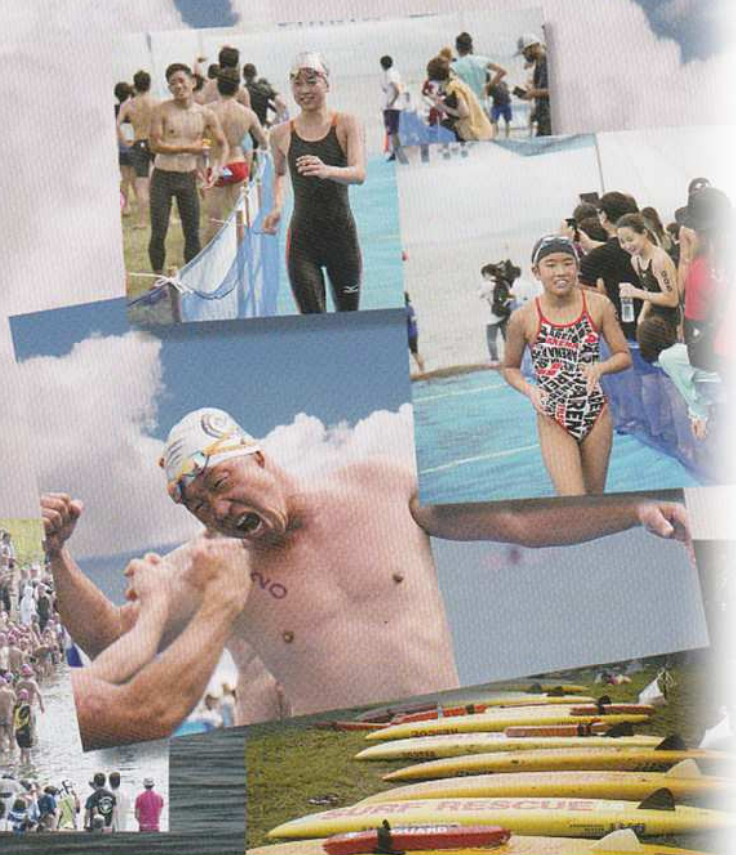
■ 競技種目

【500m】【1km】【3.34km / 5km / 5kmトライアル】

【500m×4名リレー】50チーム(男女混合OK)

■ エントリーページ

<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/91011>



■ 主催/琵琶湖・長浜オープンウォータースイムレース実行委員会

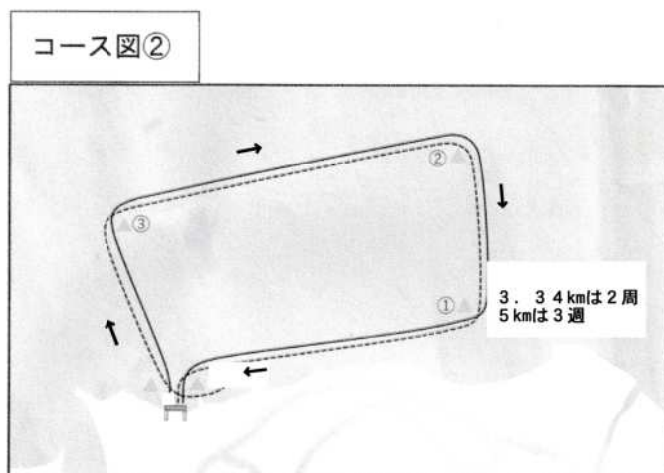
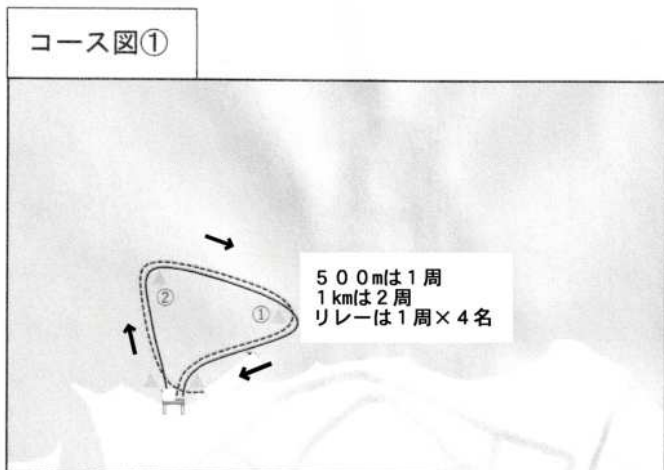
■ 主管/滋賀県水泳連盟

■ 大会協力団体/長浜水泳協会、長浜市スポーツ協会、滋賀県トライアスロン協会、B・I・C、スポーツビーノ長浜

※ 昨年のレースの様子は「Good Sign(BBCびわ湖放送 毎週水曜22:58~)」
のアーカイブでご覧いただけます



第10回琵琶湖・長浜OWS



500m は 1周 1km は 2周

3.34km は 2周 5km は 3週

リレーは 1周×4名

各部位間の距離や集会の向きは、当日の天気等、により異なる場合があります。本部テント前に張り出されるコース図をご確認ください。



びわこ蜻蛉荘より隣、突き当りにある駐車場から順に駐車してください。(スタッフ)

大会スケジュール

8月19日 (土)

会場：南浜水泳場

12:00~	講習会・ミニレース受付
13:00~14:30	講習会 (クリニック)
14:30~15:30	ミニレース
14:30~	前日選手受付
16:00~	競技説明会

8月20日 (日)

6:45~	選手受付開始	※開会式の間は受付をストップします
最終受付時間は	500m	8:15まで
各種目スタート時間の	1km	9:00まで
1時間前まで (リレーを除く)	3.34km・5km	10:00まで
	リレー	13:00まで
7:15~7:30	琵琶湖クリーン活動	
7:40~8:05	全体ウォームアップ	
8:15~8:30	*開会式 (マイク開会式) 選手集合なし。	
8:30~8:50	選手ミーティング (マイクにて競技説明、選手集合なし)	
9:00~9:10	500m召集	
9:15	500mスタート	
9:45~9:55	1km召集	
10:00	1kmスタート	
10:45~10:55	3.34km・5km召集	
11:00~	5km日本選手権トライアルの部スタート	
	5kmスタート	
	3.34kmスタート	
13:40~14:00	*表彰式【500m・1km】	セレモニーなし。本部テントにて授与。
14:10~14:20	リレー召集	
14:25	リレースタート	
15:25	全レース終了	
15:40~16:10	*表彰式【3.34km・5km・リレー】	および閉会式
16:15	湖岸清掃	終了

*表彰式の代わりに撮影用表彰台を設ける。

*開会式、閉会式はマイクで行います。(選手集合なし)

競技の特性上、当日の天候や湖の状況によりスケジュールが前後することがあります。

召集時間をご確認いただき、当日のアナウンスをよく聞いて、時間に余裕をもって招集場所へお集まりください。

レースインフォメーション

1. 練習会および競技説明会

前日選手受付 大会プログラム、スイムキャップ、ナンバーシール、参加賞、金券をお渡しします。
協議説明会 競技ルール、コース、OWSの心得等、をお伝えします。

2. 種目変更およびリレーメンバー変更

種目の変更は受け付けません。

リレーのメンバー変更は、健康チェックシート及び誓約書の再提出が必須となります。

※睡眠時間が極端に短い場合や体調が万全でない場合は、当日本部テントに在中しております医療従事者に相談し、無理をせず勇気を持って棄権してください。

3. 琵琶湖クリーン活動

レース会場となる、南浜水泳場一帯のクリーン活動を行います。係員がビニール袋を配布しますのでご参加ください。

4. ウォームアップ

全体ウォームアップの際は、ライフガードおよび競技役員がウォームアップ区域を指定しますので指示に従ってください。500mの競技は選手ミーティング終了後すぐとなりますので、この時間にウォームアップをお願いします。

全体ウォームアップ以降については、指定された区域内でスイムキャップを取り、自己責任においてウォームアップをしてください。

5. 競技規則

本大会は（公財）日本水泳連盟「オープンウォータースイミング競技規則」を原則とし、一部「琵琶湖・長浜オープンウォータースイムレース競技規則」を適用します。

競技規則はホームページに記載されています。必ずご一読ください。

6. コースおよび制限時間

距離	コース	制限時間
500m	△ 三角形に作られたコースを1周	30分
1 km	△ 三角形に作られたコースを2周 (500m×2周)	45分
3.34 km	□ 四角形に作られたコースを2周 (1670m×2周)	105分 (周回制限：50分)
5 km	□ 四角形に作られたコースを3周 (1670m×3周)	160分 (周回制限：3.34 kmを95分)
500m×4名 リレー	△ 三角形に作られたコースを1人1周 陸上でタッチし次の泳者へつなぎ合計4名で4周 (500m×4周)	60分

天候等の影響を受け、コースや距離が変更になる場合があります。

途中コースロープはありません。もちろん足もつきませんのでプールとは全く違う環境です。

制限時間以内でも、審判長およびライフガードが安全確保上必要と判断した場合は、退水を告知することがあります。

制限時間を過ぎての競技続行は認められません。スムーズな大会進行のため回収とさせていただきます。

7. 水着等競技中の服装

5 km日本選手権トライアルの部

- （公財）日本水泳連盟 OWS 競技規則に準じ、FINA 公認水着着用とします。
ウェットスーツについては、水温 20 度以上は着用を認められていません。

一般の部 (5 km日本選手権トライアルの部以外)

- 体温の保温や日焼けによる疲労、藻や海洋生物から身を守るといった観点から、FINA やマスターズ水泳等では禁止されているロング水着やバイオラバー系の水着等の高速水着の着用が認められます。ラッシュガードを重ね着して泳ぐことも可能です。
- ウェットスーツについては、ラバーの厚みにより浮力が生じるため以下のとおりとします。
(ア) 水温 24 度未満はウェットスーツ着用可能とします。
(イ) 水温 24 度以上はウェットスーツ着用不可とします。ただし、競技者の判断によりウェットスーツを着用して出場することは可能です。その場合、タイムは計測しますが順位・入賞の対象にはなりません。(着用者は必ず競技前に本部テントにて申告してください。)
- 競技者の判断により、実行委員会指定の浮きを装着して出場することが可能です。

本大会では、実行委員会指定のスイムキャップを使用します。ただし、ラテックスアレルギー等により使用できない競技者は、必ず本部テントにて申告の上、私用のキャップを使ってください。

8. スタートおよびフィニッシュ

- ・ 5 km日本選手権トライアルの部のスタートは、フローティングスタート(水中スタート)とします。
- ・ 一般の部のスタートは、水中に膝まで入ってのスタートとします。
- ・ 男女種目別に出場者 100 名までは一斉スタートとします。100 名を超えた場合には分割スタート方式とします。ただし、分割スタートについては、会場の状況から審判長が判断します。
- ・ スタートの合図は号砲、笛、ブザーなどで出発合図員が行います。
- ・ フライングは 1 回で失格となります。競技のやり直しは行いません。
- ・ フィニッシュ地点は水際から 5~20mほど砂地を上がった場所に設置します。
- ・ フィニッシュ地点に設置した感知センサーの通過と計測テントでの本人確認によってフィニッシュとなります。フィニッシュ判定用のタッチ板は使用しません。

9. 表彰および入賞等

[500m] 総合男女別 1~3 位までを入賞とし表彰します。今回は年齢別 1~3 位までを入賞とします。

[1 km・3.34 km・5 km] 総合男女別 1~3 位までを入賞とし表彰します。また、各年齢区分の男女別 1~3 位までを入賞とします*。

[5 km日本選手権トライアルの部] 総合男女別 1~3 位までを入賞とし表彰し、第99回(2023年度 日本選手権水泳競技大会 OWS 競技)の出場権を付与します。(5 km日本選手権トライアルの部は各年齢区分別の入賞はありません)

[500m×4 名リレー] 総合 1~3 位までを入賞とし表彰します。年齢区分別の入賞はありません。

10. 年齢区分 ※年齢区分の決定は、2023年12月31日 時点の年齢とします。

個人種目: 18 歳以下・19-24 歳・25-29 歳・30-34 歳・35-39 歳・40-44 歳・45-49 歳・50-54 歳・55-59 歳・60-64 歳・65-69 歳・70-74 歳・75-79 歳・80 歳以上

団体種目: 年齢区分別の入賞はありません。

11. 完泳証

今回は、完泳証発行時の密集混雑を避けるためすべてWEB発行とします。

12. ポイントランキング

(公財)日本水泳連盟のポイント付与ルールに基づき、5 kmの種目でポイントが付与されます。

5 km一般の部と 5 km日本選手権トライアルの部出場者を合算しての 10 歳ごとの年代別ランキングとなります。本大会は2023 年度のプラスポイント大会となり、プラス2ポイントが付与されます。

詳しくは(公財)日本水泳連盟認定 OWS 大会サーキットシリーズのホームページをご参照ください。

13. 実施の判断と中止基準

大会開催の判断は大会当日朝 5 時 45 分に決定し、ホームページにてご案内します。

本大会は雨天でも競技は決行しますが、以下に当てはまる場合は中止となります。

- (ア) 琵琶湖の水温が 18 度以下もしくは 32 度以上の場合。
- (イ) 風速が 10m以上あるか、それに同等するような白波がたったり強風が吹く恐れがあったりし危険と判断される場合。
- (ウ) 雨や霧などにより著しく視界が悪い場合や雷などにより競技者の安全が確保できないと判断された場合。
- (エ) 台風・地震など自然災害が発生した場合。
- (オ) 所轄の警察署、消防署等による中止勧告があった場合。
- (カ) その他、審判長が競技者の安全を第一に考え、競技続行不能と判断した場合。

14. 安全対策

本大会は、(公財)日本水泳連盟「オープンウォータースイミング競技に関する安全対策ガイドライン」に準じ安全対策を講じるものとします。湖上では、救助船・監視船等(漁船・モーターボート等)を配備し、ライフガードによる監視を行います。競技者がライフガードの指示に従うことで安全を確保します。陸上からはコース全体や競技者の位置の監視を行い、陸・湖上で無線機を利用し適時競技者の人数を把握します。

15. その他注意事項

参加者は、本大会が過酷な競技(命に係わる事故を招きやすい競技)を行うものであることを事前に理解・了解し、自己の責任のもと競技に出場してください。万一事故が起こっても、実行委員会はいっさい責任を負いません。

本大会による競技は、琵琶湖で行われるエコスイムと位置づけし、「泳ぐことで優しくなれる」をモットーとします。よって、ごみのポイ捨てや路上駐車、大会スタッフへの悪質対応、不当な行為・虚偽の申告など、エコスポーツマンらしからぬ行動があった場合は失格となります。年齢・性別等の虚偽申告、申込者本人以外の出場(代理出場・権利譲渡)は認められません。緊急時の救護連絡に支障をきたすこともあるため、このような行為が判明した場合即刻失格とし出場を中止されるばかりでなく、今後の本大会への申込自体ができなくなる場合があります。個人の荷物および貴重品などは参加者各自の責任において管理してください。

実行委員会で保険に加入しますが、必要な保険(生命保険・傷害保険)は各自の責任でご加入下さい。

大会前日および大会当日の進行状況に関わらず、大きな事故が発生した際には、それ以降の大会を中止させていただきます。

参加料の返金はいかなる理由があってもできませんので、ご了承ください。

ご宿泊の予約に関しては、実行委員会は一切責任を負いません。予約後の宿泊キャンセルに関しては、各宿泊施設の規定に従っていただくこととなります。

大会当日スタッフ業務内容

統括	<ul style="list-style-type: none"> ●レースが安全に行われるように統括する <ul style="list-style-type: none"> ・開催判断、レース進行時間の統括 ・コース図判断、タイムアップ等の選手ピックアップ指示
審判班	<ul style="list-style-type: none"> ●着順判定（OWS審判員） ● リレー前にはタッチゾーンの作成 ●スタート前のスタート位置への誘導 ●ゴール選手のゴールゲートへの誘導 ※5kmは30秒前からのコールは無し ●異議申し立てについての対応（審判長・副審判長）
医療班	<ul style="list-style-type: none"> ●レースの医療に関することを統括する レース前・健康アンケートのチェック レース中・リタイア選手の確認、本部テントへの通告 <ul style="list-style-type: none"> ・怪我等医療処置が必要な選手への適切な対応 ・安全班と連携した救急対応
安全班	<ul style="list-style-type: none"> ●陸および湖上での選手の安全を確保したレース運営を行う 監視艇は外部に向けたレース開催の目印であり、決められた場所に待機 なお、緊急時のみセーフティオフィサーのもと動く ※OWSはコースロープがないためある程度は、湖上への広がりがある 監視艇・屋上監視・陸からの監視・・・明らかに泳ぎがおかしい選手（まっすぐ泳げない・呼吸が荒い・不自然な動き・背負泳ぎが多い）発見の場合は、ライフガードに無線で通告
計測班	<ul style="list-style-type: none"> ●タイム計測 ・正確な計測、迅速な速報の印刷 印刷後、審判長確認の上掲示を行う ・スタートしている人数の最終確認→審判長へ通告 ・ゴールした選手のチップ回収、パソコン上でのレースナンバーチェック、手動でのPOS押し
招集班	<ul style="list-style-type: none"> ●スタート出場者の確認 ・レースナンバー確認 ・計測チップの確認 ・時計確認（金属製は×それ以外はOK） ・スイムキャップの確認 ※暑い中長時間待たせると体力を消耗するため、できるだけ迅速に進める
受付班	<ul style="list-style-type: none"> ●選手の受付 配布物 ①大会プログラム ②スイムキャップ③ナンバーシール ④参加賞 ⑤（金券）500円 500m ①、② 青 、③、④ （500mは金券なし） 1km ①、② ピンク ③、④、⑤ 3.34km ①、② 黒 、③、④、⑤ 5km ①、② 白 、③、④、⑤ 5km トライアル ①、② 赤 、③、④、⑤ リレー ①、②1泳 黒 2泳 白 3泳 青 4泳 水色 、③、④ 1組（1×4） ※2種目出場の選手・・・プログラムは1冊、500円チケットは個人種目出場枚数（500mは金券なし） ※リレー出場のチーム・・・プログラムはチームで1冊、500円チケットはチームで1枚 ※受付時に、ウェットスーツ着用申告者のチェック ●選手の荷物預かり ・レース中のみ預かり 養生テープにて荷物に貼り付けをおこなう ●ナンバリング ・両腕のナンバーシール確認 2種目以上出場の選手は貼替が必要
インフォメーションセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓対応 ・招待選手対応 ・協賛店対応 ・メディア対応（TV・新聞社） ・ドローン、カメラ対応 ・販売ブースの500円チケット換金 ・ライフガード等各業者の支払い対応 ・電話対応
管理班	<ul style="list-style-type: none"> ●駐車場管理
エイド班	<ul style="list-style-type: none"> ●ネット、テント、バナー、のぼり旗等設営の管理 ●かぶり水 氷の管理 消毒用塩素の管理 ●給水の管理 アクアクララと協力して麦茶、塩飴供給。
音響	<ul style="list-style-type: none"> ●MCと連携した会場づくり 選手インタビュー中等MCが話をしている時やスタート前は音楽を消す
撮影	<ul style="list-style-type: none"> ●選手のプライバシーに配慮した写真撮影 ※近年、水泳会場での盗撮が増えているため、不審者については、統括まで速やかに連絡

8月19日（土） 前日受け付及び競技説明会

時間	事項	詳細	担当 ●は責任者
10:30	スタッフ集合 ボランティア集合	○テント設営 ○スタッフ集合 ミーティング ・受付準備 物品用意、案内掲示 ○ボランティア受付、ミーティング	●業者対応 ●ミーティング ●ボランティア対応
11:30~17:00	駐車場誘導	○来場者の駐車場誘導 ・自転車置き場、マイクロバス置き場の確保 1台	●駐車場管理
12:00	講習会 (クリニック) ・ミニレース 受付	○受付 ・誓約書記入、名簿チェック、練習会当日申込（1500円徴収） ・練習会・ミニレース中の荷物預かり	●受付 結城 有川、田淵ま、村中、弓削 ・荷物預かり 小畑茂、樋口愛
12:30			●対応 伊吹
13:00~14:30	クリニック	○練習会 ・体操、入水	●練習会 ※招待選手 貴田裕美
14:30~15:30	ミニレース ミニレース	○ミニレース ・200m コース1周 1対1で伴泳 (サップやレスキューチューブをつけて泳ぐ) ・ゴール(ストップウォッチ係)は用紙にタイムを記入、参考タイムとして選手へ渡す	●ミニレース ・ゴール
14:30~16:00	前日選手受付	○前日選手受付 ・コース別に受付、2種目エントリーについては空いている方に並ぶ 名簿チェック、物品配布 ・名前が無い等の不備等対応、距離変更受付→まとめて計測会社へ書類送付、会計 【雨天時】 ・南浜自治会館へ歩いて誘導（車は南浜駐車場）	●前日選手受付 ・500m、1 km ・3.34 km、5 km、リレー ・不備対応 ●雨天時誘導
16:00~16:30	競技説明会	○競技説明会 ・挨拶 ・全体説明 ・安全、計測、医療 各説明 ・質疑応答 【雨天時】 ・南浜自治会館へ歩いて誘導（車は南浜駐車場）	●競技説明会 ・挨拶 ・全体説明 ・安全 ・計測 ・医療 ・質疑応答 ●雨天時誘導
16:30~17:30	撤収	○撤収 ・机、椅子をテントの中へ入れて畳む ※ 受付物品・貴重品等を入れる ・ボランティア、スタッフへの謝礼	●撤収 ・謝礼
18:00		・接待（)	

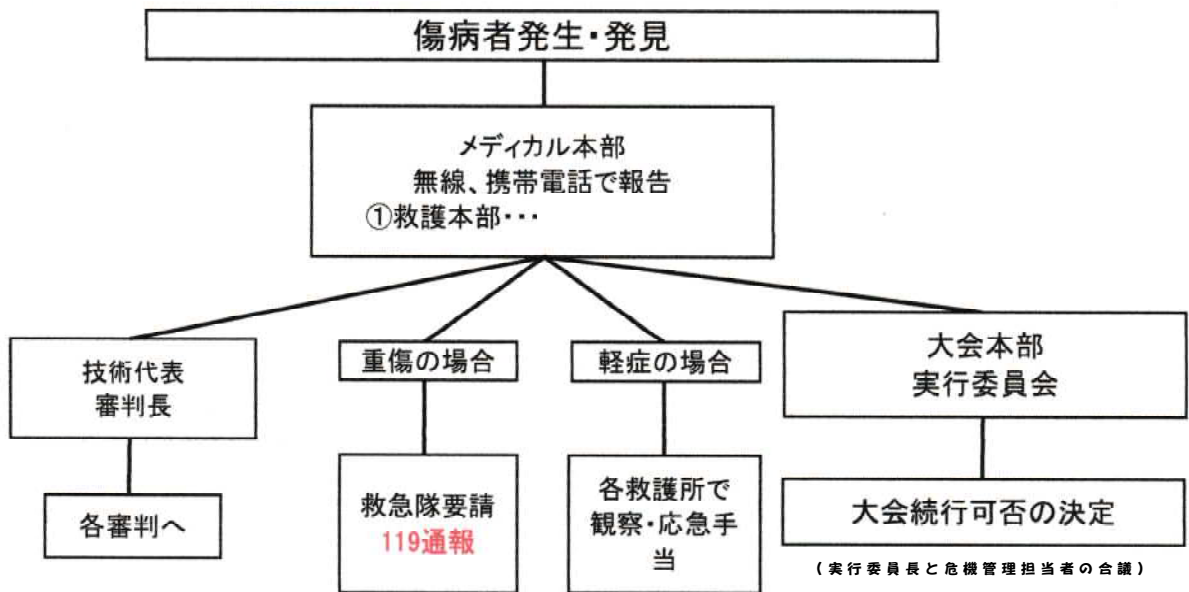
弁当到着次第、昼食

8月20日（日） 大会当日

時間	事項	詳細	担当 ●は責任者
5:30	役員集合 実施検討委員会	○役員集合、ミーティング ・Tシャツ、パン、お茶配布 ○会場設営 ・テントたて 計12張 ・ から物品運び出し ・受付テント準備 ・更衣室とシャワーの掃除 ○スタッフ駐車場管理 ・スタッフ駐車場誘導、来賓駐車場誘導 ・マイクロバス駐車場確保 ○開催実施判断	●ミーティング ●会場設営 ・受付テント準備 結城 ●駐車場管理 ●実施検討委員会
5:45	開催告知	・告知（HP・Facebook投稿）	・HP投稿 福井
6:00	ボランティア集合	○ボランティア受付 役割確認 ・Tシャツ、パン、お茶配布 ○スタートゴールゲート設置 ○横断幕、ネット修正	●ボランティア受付 ●ゲート設置 ●ネット修正
6:10	全体ミーティング	○全体ミーティング ・通信機材の配布 ※全体ミーティング終了後、各班に分かれてミーティング ○審判、医療、安全班ミーティング ・リタイア選手対応（ライフガードより水際受渡→計測もしくは医療スタッフへ引渡） ・屋上監視、監視船、水上バイク、カヌー配置 ・ゴール選手誘導（水際→ネット内へ、抜かさないよう指示） ○計測班ミーティング ○招集班ミーティング ・計測チップの配り方、選手を集めて並べる方法 ・3.34 km、5 kmスタート時の段取り ○受付班ミーティング	●全体統括 ・通信機材管理 ● 審判班、医療班、安全班スタッフ ●計測班 計測班スタッフ ●招集班 招集班スタッフ、給水スタッフ ●受付班 受付班スタッフ
6:45頃		○ライフガード到着 ・水、補食配布 ○水温計測、公式発表 7:00	●ライフガード対応 ●水温計測
6:45～ 8:15 9:00 10:00	選手受付開始 500m 受付終了 1 km 受付終了 3.34 km・5 km 受付終了	○受付 ※今年 は当日距離変更は不可 ・コース別に受付、2種目エントリーについては空いている方に並ぶ ・名簿チェック、物品配布 ・荷物預かり ・健康アンケートチェック→体調不安者を医療班へ ・ナンバリング ※受付時間切れの選手対応は有川へ ○会計その他 不備等問合せ対応 【インフォメーションセンターとして終日設置】	●受付班 ・500m ・1 km ・3.34 km ・5 km ・荷物預かり ・健康チェック ・ナンバリング ●インフォメーション
10:00～ 13:00	リレー受付開始 リレー受付終了	○3.34 km、5 km終了後リレー受付開始（MC） ・リレー受付はチーム代表者のみ→健康チェックは全員	●受付班
7:15～7:30	琵琶湖クリーン活動	○全員参加 ・： ・：	●MC
7:40～8:05	全体ウォームアップ	○ライフガードによる区域指定 ・ライフガードより沖へ行かないよう指示	●安全班
8:15～8:30	開会式 マイク開会式 選手集合なし。	○開会式 全員整列 受付一時ストップ ・開会宣言 橋本実行委員長 ・来賓挨拶 長浜市長 ・来賓紹介 ・： ・最年長・最年少表彰	●開会式 MC ・開会宣言 ・来賓挨拶

時間	事項	詳細	担当 ●は責任者
8:30~8:50	選手ミーティング	○選手ミーティング ・全体説明 ・安全、計測、医療 説明 ・質疑応答 ※レース中のウォームアップ場所のアナウンス ※スタート前のコース説明は無し、本部テント前にコース図を張り出し	●全体説明 ・安全 ・計測 ・医療 ・質疑応答
9:00~9:10	500m 招集	○選手整列 ・計測チップ配布、人数確認、計測とのやり取り	●招集班 招集班スタッフ
9:15 9:17	500m 男子スタート 500m 女子スタート	○500m スタート ・スタート位置への誘導、スタート整列 ・カウントダウン、スタート ※	●審判班 審判班スタッフ ・スターター ●完泳証
9:45~9:55	1 km 招集	○選手整列 ・計測チップ配布、人数確認、計測とのやり取り	●招集班 招集班スタッフ
10:00 10:02	1 km男子スタート 1 km女子スタート	○1 kmスタート ・スタート位置への誘導、スタート整列 ・カウントダウン、スタート	●審判班 審判班スタッフ ・スターター
10:45~10:55	3.34 km・5 km 招集	○選手整列 ・計測チップ配布、人数確認、計測とのやり取り	●招集班 招集班スタッフ
11:00 頃	昼食到着	○お弁当・お茶 配布	●昼食手配
11:00 11:02 11:04	5 km 日本選手権トライアルの部スタート 5 km スタート 3.34 km スタート	○5 km 日本選手権トライアルの部スタート ・スタート位置への誘導、スタート整列 ※スタート位置確認（フローティングスタート） ・カウントダウン、スタート ○5 km スタート ※スタート位置確認（水中腰まで入ってのスタート） ・カウントダウン、スタート ○3.34 km スタート ・カウントダウン、スタート	●審判班 審判班スタッフ ・スターター
	表彰式準備	○ 順位を確認して取りに来るようにアナウンス。	●表彰式準備 受付班スタッフ
13:40~14:00	表彰式 【500m・1 km】	○ 表彰、撮影スペースへの案内アナウンス。 ・500m 総合男女別 1~3 位（賞状、メダル） ・1km 総合男女別 1~3 位（賞状、メダル） 年齢区分別 1~3 位（メダル） ※この時間にライフガード昼食	●MC ・プレゼンター
14:10~14:20	リレー 招集	○選手整列 ・計測チップ配布、人数確認、計測とのやり取り ・泳者紹介 ※次の泳者への引き継ぎ方法の説明	●招集班 招集班スタッフ
14:25	リレースタート	○リレースタート ・スタート位置への誘導、スタート整列 ・カウントダウン、スタート	●審判班 審判班スタッフ
15:25	全レース終了		
	表彰式・閉会式準備	○ 賞状、メダル受け渡し。	● 受付班スタッフ
15:40~16:10	表彰式 【3.34 km・5 km・リレー】 閉会式 マイク閉会式。 選手の集合なし	○表彰式 セレモニーなし。 ・3.34 km 総合男女別 1~3 位（賞状、メダル） ・5 km 総合男女別 1~3 位（賞状、メダル） 年齢区分別 1~3 位（メダル） ・5 km 日本選手権トライアルの部 総合男女別 1~3 位（賞状、メダル） ○閉会式 ・閉会の挨拶 ・解散アナウンス	●MC ・プレゼンター ●閉会式 ・閉会挨拶 ・MC
16:15 16:15~	撤収	○撤収作業 ・湖岸清掃 ・テントを倒す ・発電機業者回収は当日 ・通信機材回収、ヤマト宅急便にて返却 ・ピブス回収 ・のぼり旗、ネット、横断幕片付け ・ブイ（ ）の空気を抜く ○謝礼等	・スタッフ全員で ●通信機材回収 ●ピブス回収 インフォメーションセンター ● ●謝礼等 インフォメーションセンターにて対応

緊急体制連絡表



重要事項

一般客が、大会事故を救急や警察に連絡しないよう注意する。(重複した連絡は混乱の原因となる)
心肺停止状態の選手、呼びかけに対し反応のない選手を発見した場合、**本部連絡より先に119番通報**を行い、その後、必ず大会本部へ連絡する。

【後方医療機関】

長浜赤十字病院
0749-63-2111

【公的機関 連絡先】

市立長浜病院 (救急)
0749-68-2300

【緊急搬送車両待機場所】

- 1、救急車は救護担当者が指示する場所に停車する。
- 2、緊急搬送は、医師、医療担当者及び選手との協議により決定する。

【連絡報告方法】

- 1、**スタッフ間** は、無線機や携帯電話などを使用する。
無線所持者は事故の一報と事故地点、事故形態、負傷者、状態を送る。その後、携帯電話等を通して詳細を連絡する。
- 2、

【緊急車両の扱い】

- 1、緊急車両が通行する場合は、最優先事項とし、**管理スタッフ**が必要に応じて先導する

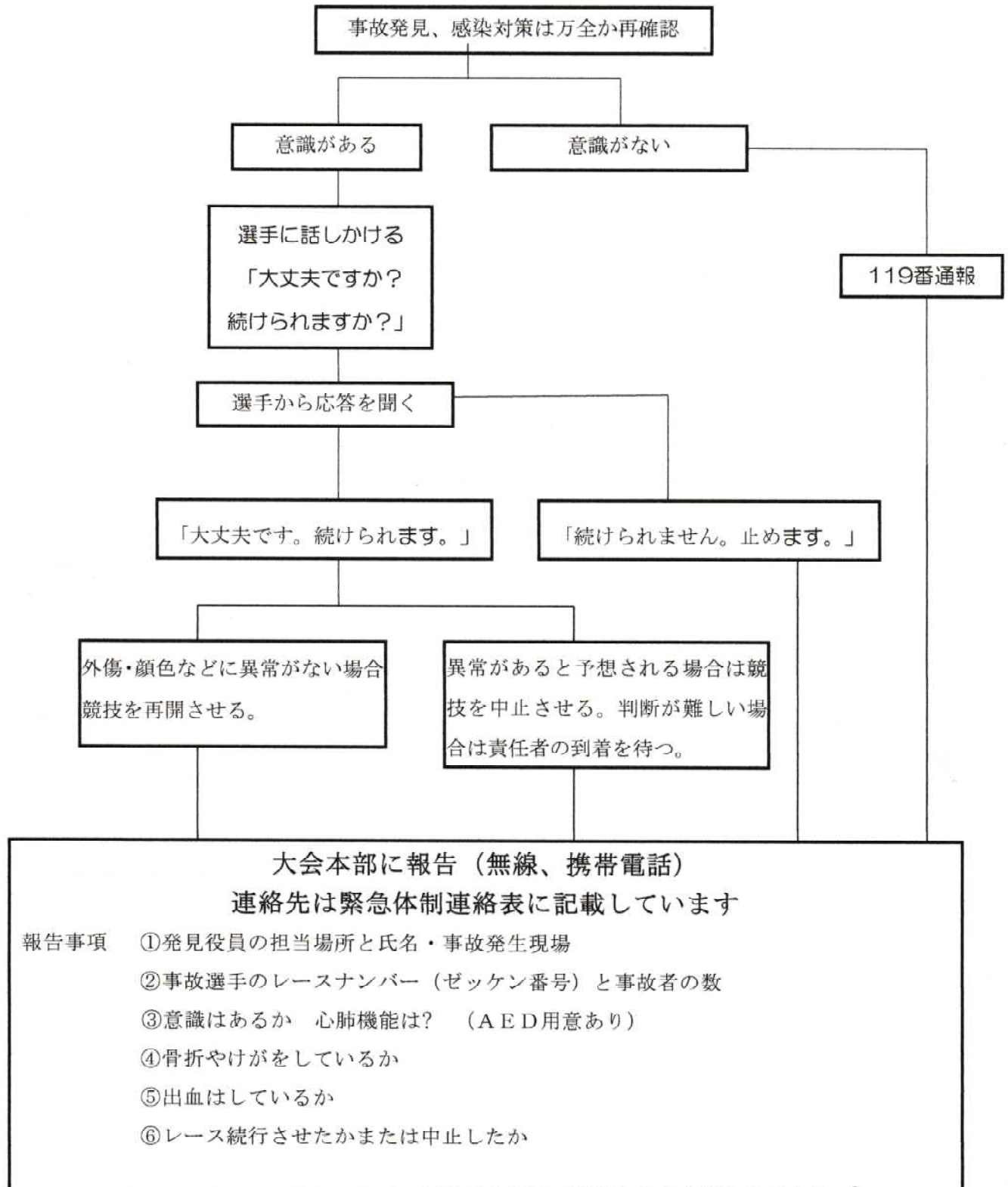
【各パートにおける緊急搬送方法】

- 1、緊急事態やケガ人発生時は、二次災害の発生防止措置を講じ応急処置を行う。
- 2、競技中の定点または移動 **スタッフ**、選手、ギャラリーからの緊急情報は、メディカル本部へ報告し、救急隊の出動要請は、医療本部が決定する。ただし、負傷者が意識がない、心肺停止状態であると判断した場合は迅速に119番通報を行う。その後、メディカル本部へ連絡を必ず行う。
- 3、緊急搬送時は、搬送先・容態などの把握のために必要な場合、大会スタッフが同行する。

事故対応マニュアル

★万が一事故を発見した場合は下のチャートにしたがって、被害状況を正確に把握した上で、各配置場所の責任者に携帯電話等で連絡して下さい。

★事故後の競技中止または続行の判断は、各審判の判断で行って下さい（本人の意志に従う必要はありません）。また、判断できない場合は責任者に判断してもらって下さい。



第10回琵琶湖・長浜 オープンウォータースイムレース

★下記の項目を確認後、署名欄に署名し当日（8月20日）朝の受付時に提出して下さい。

次の中で当てはまる項目がある方は大会本部に連絡し出場を控えてください。

- 37.5度以上の発熱または平熱を超える発熱がある
- 咳やのどの痛みなどの風邪症状がある
- 倦怠感や息苦しさを感している
- 嗅覚や味覚に異常を感じている

次の中で当てはまる項目がある方は事前に救護テントで診断をうけてきてください。

- 極端に寝不足である
- 前日に深酒をしている
- 頭痛がする
- 胸が痛い
- 呼吸が浅い又は浅い気がする
- 重い持病、疾患を持っている
- 体調が思わしくない
- 気分が悪い
- めまい、立ちくらみがある
- 動悸、息切れがある
- 普段から血圧が高い（薬を服用している方は必ず血圧測定をお受けください）
- 疲労感が強い
- 寒冷じんましんにかかったことがある
- 低体温症の経験がある
- 過換気になったことがある
- 失神の経験がある
- 足がつりやすい
- 持病がある（病名：_____）

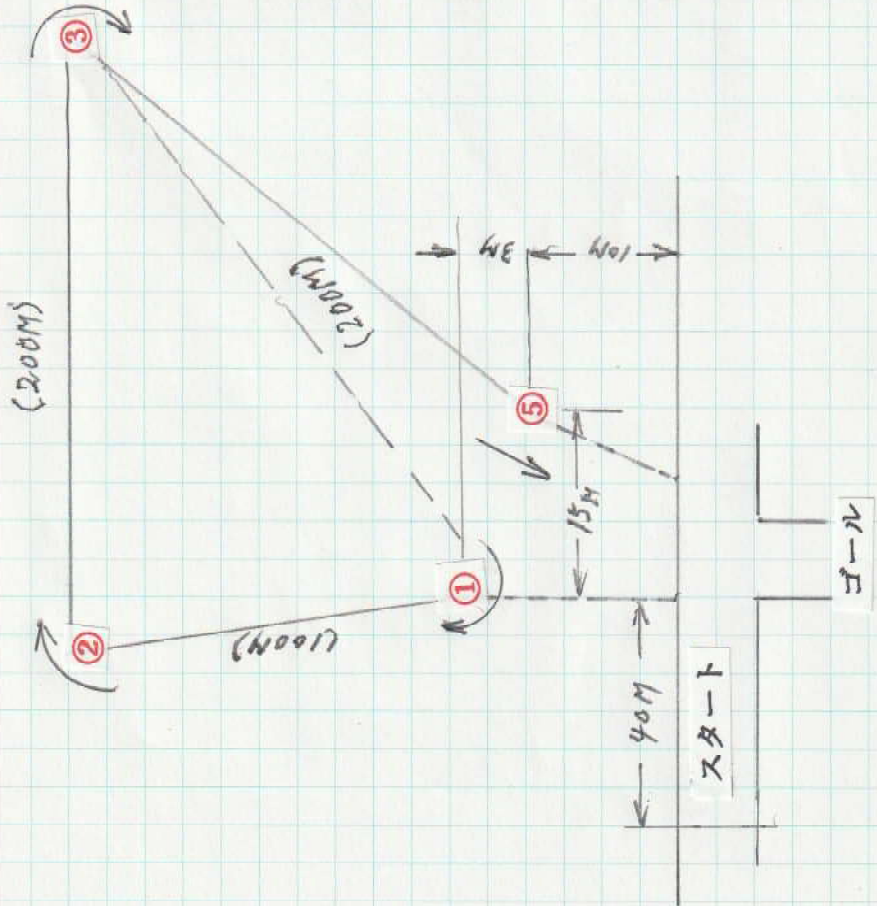
上記以外に気になることがあれば救護スタッフまで気軽に相談ください。

《 署名欄 》

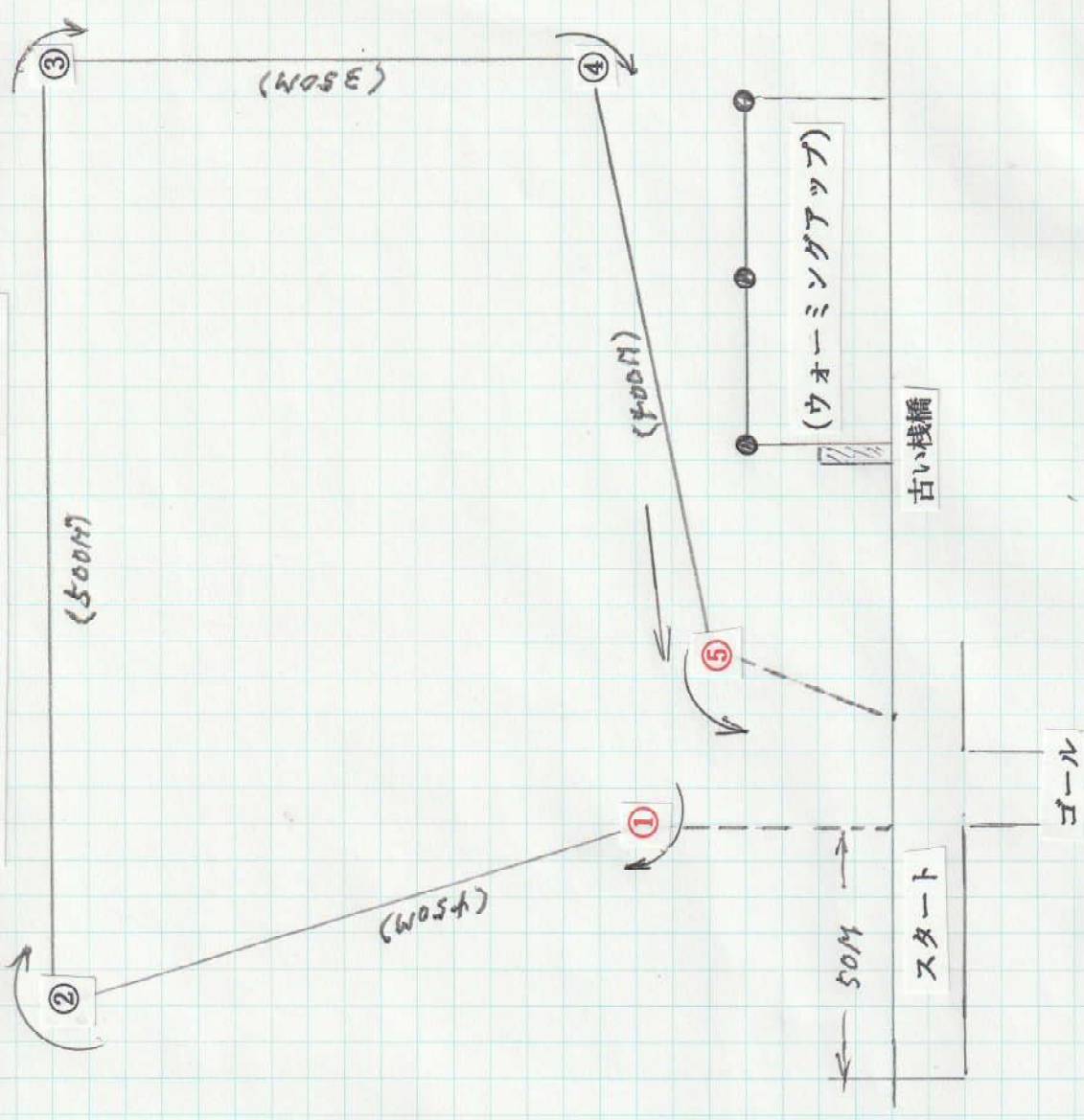
氏名	性別	年齢	所属名	本人連絡先（携帯）
	男・女	才		
所属責任者署名（所属先がある場合）			緊急連絡先（携帯/TEL）	
保護者署名（未成年者の場合）			保護者連絡先（携帯/TEL）	

マスクの着用は自己判断とします。

コース① 500m・1Km は2周



コース② 3.34km は2周 5km は3周



オリンピックスイマー 貴田裕美

ロンドン
リオ
東京

五輪日本代表

さんによる

子供オープンウォータークリニック

小学生～高校生 対象

日時 8月19日(土)

13:00～14:30



参加費無料

プロフィール

女子マラソンスイミングの貴田裕美選手は埼玉県出身、この種目で日本女子をけん引してきた選手です。もともとは自由形の中長距離の選手で、世界選手権への出場経験もありますが、2008年の北京オリンピックでマラソンスイミングが正式種目となったことを受けて大学卒業後の2010年に転向しました。競泳の中長距離時代に培ったスピードを持ち味に、2012年のロンドン大会で日本選手として初めて出場して12位、4年後のリオデジャネイロ大会も12位でした。

ミニレースのご案内

200mのコース1周

講習後に5人1組で往復200mのコースを1周。(試泳、ゆっくりと泳いでください。)

最後に一斉スタートでミニレースをお行います。

タイムは時間を読み上げていきますので各自で記録してください。ミニレースに限り時計装着も可とします。

20日の本大会では時計等、の装着は不可とします。

日時 8月19日(土)

受付 (当日受付) 12:00～

講習会 14:30～15:30

ミニレース

参加費

1500円